

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度：	令和 7 年度
施設所管課：	みなと振興 課

1 施設の概要

施設名	唐津みなと交流センター	所在地	佐賀県唐津市東大島町2-5-2
設置目的	唐津・杓岐間を就航するフェリーの利用者の利便性の向上を図るとともに、市民の交流の場の提供を図り、地域の活性化に資するため。		
休館日	年中無休	開館時間	午前7:00～午後8:00

2 施設の利用状況

説明	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	利用状況の傾向と増減の要因
施設利用者数	140,813 人	154,213 人	163,813 人	167,319 人	人流移動繁忙期での利用が昨年を大きく上回り、閑散期の減少をカバー、前年度を上回る結果となった。
駐車利用台数	10,704 台	11,328 台	13,073 台	13,733 台	唐津発便での利用が、下半期で前年度を下回ったが、唐津着便が随所で前年を上回ったことで、全体では前年度を上回った。

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	呼子海運株式会社			
	所在地	佐賀県唐津市東大島町2-5-2			
	代表者	代表取締役 谷口 皓一郎			
指定期間		令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容		・施設及び設備の維持管理 (設備等の保守点検、施設備品の維持補修、清掃、駐車場管理及び案内等の業務) ・市が必要と認める業務			
事業の実施状況		・指定業務では、施設設備の清掃・メンテナンス、清掃及び駐車場管理等は、公正かつ適切に実施。 ・航路利用問合せのほか、市の広告物掲示、防災訓練の実施、捜査機関協力等に対し適切に対応。 ・自主事業は、物産販売(売店)・清涼飲料水自動販売機・給水サーバー(無料)設置、賑わい創出(保育園児作品展示)、地元大島地区との交流(行事参加協力)を実施。			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等		常勤の内訳	
	6 人	2 人		・経理等の総括 1 名 ・発券業務、電話対応の事務 4 名 ・施設点検、駐車場等 1 名(交替)	

4 指定業務の収支状況 ※仕様書や協定書に記載された業務

単位：円

	令和7年度 決算額	令和6年度 決算額	増減額
収 入	18,435,563	18,196,460	239,103
指定管理料	12,589,400	12,589,400	
駐車場収入	5,493,200	5,229,200	264,000
その他収入	352,963	377,860	-24,897
支 出	17,841,847	17,208,302	633,545
人件費	5,155,490	4,944,030	211,460
施設管理費	11,826,737	11,377,352	449,385
光熱水費	4,730,771	4,414,894	315,877
修繕費	41,800	0	41,800
広告宣伝費	0		
委託料（再委託）	5,572,611	5,572,611	
保険料	0		
事務費	1,481,555	1,389,847	91,708
施設使用料	0	0	
その他支出	859,620	886,920	-27,300
収支	593,716	988,158	-394,442
利益配分額	296,858	494,079	

5 自主事業の収支状況 ※行政サービス向上のため、自主的に行う事業

単位：円

	令和7年度 決算額	令和6年度 決算額	増減額
収 入	6,228,612	6,993,334	-764,722
駐車場収入			
物産販売コーナー売上げ	6,228,612	6,993,334	-764,722
自動販売機設置料			
その他の収入		0	
支 出	8,124,661	8,999,557	-874,896
人件費	3,786,317	3,904,360	-118,043
商品仕入れ	4,050,344	4,807,197	-756,853
その他の支出	288,000	288,000	
収支	-1,896,049	-2,006,223	110,174

6 項目別評価

評 価 項 目		評価の根拠 (確認資料等)	自己 評価	市 の評価
評 価 の 視 点				
1 業務の履行状況				
(1) 運営業務（全般）				
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	業務日誌	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。		—	—
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	業務日誌	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	事業計画書	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	労働条件等確認シート	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	事業計画書、 実地調査にて聴き取り	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	業務日誌、 実地調査聴き取り	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	月次報告書、 年度終了報告書	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	電子メール・電話にて 共有	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	事業計画書	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	電話報告、 電子メール、業務日誌	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	事業計画書ほか	B	A
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	事業計画書	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	事業計画書	適	適
(2) 維持管理業務				
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	事業計画書	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	業務日誌、 月次報告書、 収支関連資料	A	A
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	業務日誌、 月次報告書、 収支関連資料	A	A
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	電子メールにて見積資料 提示あり	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	業務日誌、月次報告 （結果の提示あり）	適	適

2 サービスの質				
(1) 運営業務（利用者対応、情報発信等）				
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	業務日誌、 実地調査聴き取り	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	業務日誌、 市の依頼対応実績	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	実地調査にて聴き取り	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	業務日誌、 電子メールにて共有	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	協議打合せ時に共有、 実地調査にて聴き取り	A	A
③利用者 アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。		—	—
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。		—	—
④施設の 利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	業務日誌、事業報告書	B	B
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、 管理を適切に行っているか。	実地調査にて聴き取り	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	市の依頼による広告物 掲示等を実施	B	B
(2) 事業実施状況				
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	業務日誌、事業報告書	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	業務日誌、事業報告書	B	A
(3) 地域貢献				
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	事業計画書、 実地調査にて聴き取り	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	業務日誌、 事業報告書、 実地調査聴き取り	A	A
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	経理帳簿	B	A
3 継続性・安定性				
(1) 運営業務（経理事務、予算執行等）				
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	経理帳簿	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	経理帳簿、業務日誌、 収支報告書	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	実地調査にて聴き取り	適	適
(2) 収支状況				
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	事業報告書、 収支報告書	B	A
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	事業報告書、 収支報告書	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	事業報告書、 収支報告書	B	A

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	A	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント
	2 サービスの質	A	
	3 継続性・安定性	A	
総合評価		A	（業務の履行）避難誘導訓練は利用者の安全確保を優先に点検。有事に備えた体制が構築され、事故なく安定した業務が履行できている。 （サービスの質）利用者と接遇する機会を通じて改善事項等を把握。地元住民区の意向を踏まえた管理運営が実施されている。 （継続・安全性）高騰する固定経費に対し収入見込内に納める努力（特に経費の大半である電気料への対応）により収支剰余金が発生。 日々の業務を適切かつ丁寧に実施。経営面での取組み評価が高まり、安定した業務履行とその継続性を含め総合評価は優良と判定。